



むこう

市議会だより

2026/2/1
(令和8年)

265号

春の訪れが
待ち遠しいころです

第4回 定例会

もくじ

定例会の概要	P2
一般質問	P4
議会のうごき	P9
所管事務調査	P10
議決結果一覧	P12

YouTubeでも定例会の様子がご覧いただけます。

向日市議会
チャンネルは
こちら→



傍聴者向け
配付資料は
こちら→



令和7年

第4回定例会

令和7年度向日市一般会計補正
予算など11議案を同意及び可決

令和7年第4回定例会は、11月21日から12月18日まで28日間の会期で開かれました。

本定例会では、令和7年度一般会計補正予算をはじめ、向日市職員の給与に関する条例等の一部改正など、11議案が市長から提出されました。

本会議初日は人事案件2件を同意と補正予算1件を可決、その他の議案は所管の常任委員会に付託し、活発な審査を行い、2日目から3日目には、13人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

本定例会で市長から提案された議案は下表のとおりです。このほか、議員は意見書案4件を提出しました。また、市民から請願1件が提出されました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。

令和7年第4回定例会に提出された議案等

補 正 予 算	2件
一般会計補正予算	2件
人 事	2件
教育委員会委員の任命について	1件
固定資産評価審査委員会委員の選任について	1件
条 例 の 制 定 ・ 一 部 改 正	4件
そ の 他	3件
向日市福祉会館の指定管理者の指定	1件
向日市民体育館の指定管理者の指定	1件
向日市健康増進センターの指定管理者の指定	1件
合 計	11件

可決された主な議案

人事議案に同意

【教育委員会委員】

畠山 亮 氏 (寺戸町寺田)
はたけやま りよう

【固定資産評価審査委員会委員】

高橋 芳江 氏 (寺戸町辰巳)
たかはし よしえ



向日市職員の給与に関する条例等の一部改正について

人事院勧告に準じ、職員の給料表、期末手当及び勤勉手当の支給月数並びに市長等の期末手当の支給月数の改定、通勤手当及び宿日直手当の見直しを行うため、「向日市職員の給与に関する条例」、「向日市長及び副市長の給与に関する条例」及び「向日市一般職の任期付職員の採用等に関する条例」の一部を改正するものです。

①給料表の改定

令和7年度の給料月額を国の人事院勧告に準じ引き上げるものです。

②期末手当及び勤勉手当の支給月数の改定

職員の、令和7年12月の期末手当及び勤勉手当の支給月数を0・025月、市長及び副市長等の期末手当の支給月数を0・05月にそれぞれ引き上げ、令和8年度以降の6月及び12月の期末手当及び勤勉手当の支給月数が均等になるよう配分するものです。

③その他手当の見直し

自動車等使用者に対する通勤手当について、距離区分に応じ、200円から7千100円までの幅での引き上げや、宿日直手当の勤務1回に係る支給額を4千700円に改定するものです。

なお、これに伴い令和7年度向日市一般会計補正予算(第7号)にて議員に係る人件費として40万円を、常勤職員等に係る人件費として1億1千827万円を、会計年度任用職員に係る人件費として2千276万円を増額計上しています。

向日市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

児童福祉法の改正により乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)が創設され、本市においても令和8年度から本事業を実施するため、事業の設備及び運営に関する基準を条例で定めるものであり、向日市乳児等通園支援事業に関する安全計画、運営、衛生管理、事業区分、設備及び職員等の基準について規定するものです。

向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

家庭的保育事業者等におけるこどもの健康管理の円滑な実施を図るため、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令が施行されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

令和7年度向日市一般会計補正予算(第7号) 3億5,855万3千円の増額

令和7年度向日市一般会計補正予算(第7号)は給与条例等の一部改正等に伴う人件費と、令和8年度課税向け個人住民税制改正対応に伴うシステム改修費や、障がい者自立支援に係るサービス利用者の増加等に伴い、増額計上するもので、歳入歳出予算総額に、それぞれ3億5,855万3千円を追加しました。

向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

「児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴うこども家庭庁関係内閣府令の整備等に関する内閣府令」の施行に伴い、向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等において、引用条文の項番号のずれ等が生じたため、改正するものです。

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所・氏名など記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

ただし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は議場前の議会中継視聴室、本館各フロアロビー、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問発言通告表は、ホームページや公共施設等で事前に公開されます。

第4回定例会での一般質問は、12月4日・5日の2日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは2月末ごろ、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会

を入力して

検索

をクリック

※質問の文責は議員にあります。

一般質問発言
通告表はこちら→



学校給食について



公明党議員団
福田正人議員

国では物価高騰対策が具体化されつつあるが、今後も高騰が懸念される。給食食材の高騰も同様である。来年度より給食無償化となる予定であるが、具体化されていない。すでに給食費の値上げに踏み切った自治体もあるが、本市の今後の支援策を伺う。

市長 食材価格高騰が続いているが質や量を落さず安全で栄養バランスのとれた給食を提供したい。
教育部長 給食費改定も検討すべきだと考えている。保護者支援は交付金等活用できる財源があれば検討したい。

高齢者支援について

本市において、毎年敬老会が開催されているが、参加者が対象者のわずか7%にも満たない。何故これ程少ないのか。一人暮らしの方や足腰の悪い方、又その他の課題に対しての対応や検討について伺う。

市民サービス部長 介護者同伴の有無や配慮等を伺い臨時駐車場からのバス運行、優先席を設け職員を配置する等安全に移動できるようにしている他、明るい内に開催する等の改善に努めている。参加者割合で事業効果を考えることは難しいが健康寿命延伸のきっかけになっていると考える。

○その他の質問
・エアコンのない低所得高齢者への支援について

人と動物が共生する社会の実現を



MUKOクラブ
近藤宏和議員

飼い主が責任を持ち周囲の立場や感情を尊重した上で、衣服などについた毛を払い施設に入る等の配慮することとで共生の輪が広がり、持続する。本市においても令和6年に広報誌で動物愛護週間にあわせ、ペットのマナー等を啓発されているが、より周知する取組として動物との共生社会に向け、本市が考える公共でのマナーを楽しく学べるイベントを実施してはいかがか。

市長 飼い主の方はマナーを一定理解されているがマナーを守る意識向上は重要であり、イベント開催はそれに寄与すると考える。市にふさわしいイベント

不登校児童・生徒への支援について

開催を検討し、まずは出前講座を行いたい。

全国的に不登校が増加している現状を踏まえ本市の不登校児童・生徒への取組について現在どのような課題認識を持っているのか。

教育長 不登校児童生徒に必要な支援は状況により異なり、多様な支援を行っている。今年度は多くの不登校が解消し昨年度と比較しほぼ横ばい、依然高止まりの状態であるため喫緊の課題であると認識している。

○その他の質問
・公共交通の維持
・向日市外のフリースクールとの連携について



明日の向日
林リエ議員

実効性のある防災 避難所開設

小学校体育館の鍵の分散配置が進んでいるが、開設には避難所開設初動点検が必要だ。大規模災害発災後は、市民が開設しなければならぬ現状を踏まえ、市民への開設研修をどの様に行うのか市の見解を問う。

環境産業部長 本年度の防災訓練で、鍵の開閉とともに避難所の被災状況確認等、各種点検実施の取組について、区事務所だけでなく、自主防災組織や訓練参加者に行っていたかどうか協議を行っているところである。

実効性のある防災 地域の防災力

市の自治会加入率は約50%。つまり市民の半分は未加入だ。未加入の市民には支援や情報が届きにくく、共助が欠けた地域は防災力の低下や支え合いの弱体化、情報遅延を引き起こす。大規模災害発災後、自治会や自主防災組織が存在しない地域の住民を市はどのような体制で守るのか？

環境産業部長 自治会加入の有無に関わらず、全地域での被災者の受入れを前提に地域の方に訓練に取り組んでいただいている。また市公式LINE等自治会を経由せず情報発信出来る手段整備や、避難物資、防災食の充実等に努めている。

○その他の質問
・自治会DX導入
・市民防災士の活躍の場と協働について



日本共産党議員団
米重健男議員

京都アリーナ (仮称)について

府の交通混雑対策として公共交通機関等の利用を呼びかけるとあるが、亀岡スタジアム等の例では公共交通機関の利用は9割ほどだ。裏を返せば1割は車利用だが、来場者9千人想定だと1千台弱が市内道路に流れ込むが、その際の交通状況はどうなるか。

都市整備部長 一例として開業当初の長崎スタジアムでは駐車場の完全予約制等の独自対策により公共交通機関利用促進が図られた。アリーナ周辺の交通状況も府の分析が進められ必要に応じてこのような対策が検討されることを考える。

高市政権について

高市政権は防衛費増額の前倒し達成のため、安保三文書改訂着手、非核三原則の見直し検討等、平和主義国家としての国是を変えようとしている。台湾有事についても自らの発言で外交的危機を招いている。非核・平和の市長として見解を伺う。

市長 安全保障につき見解を述べる立場にないが、被爆樹木を植樹し平和に向け全力を尽くすと誓ったところだ。加盟している平和首長会議は対話外交の努力で国家間の問題解決を求めている。絶対に戦争はしてはならないし核兵器は廃絶すべきであると考えている。

○その他の質問
・ごみの回収について



日本維新の会 無所属の会
青山まゆみ議員

障がい者等の自立や社会参加へ

障がい者事業には多様な課題が存在し、大きくは国の制度的側面自治体側の支援面、事業所運営面にまたがる。

自治体側の支援面として乙訓圏域障がい者自立支援協議会から、障がい者や難病患者の自立や社会参加に向けて本市にどのような提案があったのか伺う。

副市長 自立支援協議会は、乙訓2市1町で共同設置しており行政や相談支援事業所、医療関係、障がい者関係団体等が様々な課題の議論等を行っている。本年度は児童発達支援が速やかに利用できるよう暫定プランの実施に向け協議を行った。

障がい者への合理的配慮について

既に義務化されている精神障がい者への合理的配慮は、企業と障がい者本人だけでは解決されない問題もある。どのような事業が課題か、それに対してどう解決に繋げていくのか考えを伺いたい。

副市長 精神障がいの種類は様々で、同じ障がい名でも人により症状が異なり、個人ごとに配慮は異なるため、正しい理解や支援のポイント等の周知、啓発を行っている。今後も様々な障がいに対する理解が深まるよう、啓発に努める。





自民クラブ
上田雅議員

公共施設の再生 可能エネルギー について

公共施設ゼロカーボン推進事業における公募型プロポーザルが実施された。このPPA方式による太陽光発電設備の設置場所と時期を伺う。

環境産業部長 公共施設のゼロカーボン推進事業による太陽光発電設備については第6向陽小学校及び西ノ岡中学校に設置する予定である。来年度には、庁舎別館及び議会棟に設置したい。今後は、家庭や事業所にも再生可能エネルギーの導入を促進していきたい。

地籍調査について

地籍調査事業は災害時の復旧が迅速化できることや、土地取引の円滑化、土地に係るトラブルの未然防止など多方面に効果がある。今後の実施予定地域と選定理由を伺う。

副市長 災害時に避難場所等は早期の復旧が求められることから、主な公共施設周辺での調査実施を予定しているところである。現在、令和8年度に市役所本館周辺の調査に着手できよう国及び府に対し、補助金の要望を行っている。

○その他の質問

・公共施設ゼロカーボン推進事業による市民へのメリットを伺う

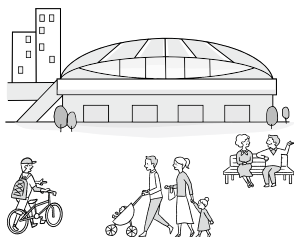


明日の向日
杉谷伸夫議員

アリーナで交差点 改良の構造は？

アリーナ開業に間に合うことを目指し、必ず実現してもらうと市長が表明した「福祉会館前交差点と消防署前交差点、絶対にあそこは人が通る、渡るようなことがないような改良」とは、具体的にどのような構造なのか。

都市整備部長 具体的な構造は京都府で検討されており、今後検討が進んだ段階で具体的な計画や構造が示されると考える。



教育支援センター の施設の整備を

向日市は不登校の保護者への相談支援などを行う教育支援センター施設がありません。施設を整備して専任の人員を配置し、当事者への個別相談の他、研修や情報提供、保護者会、学習会等多様な取組を行えるようにすべきではないか。

教育部長 教育委員会が教育支援センターの役割を担っている。ひまわり広場の運営や子ども達の指導、各種相談等様々な取組を行い、子どもや保護者に寄り添う等、その機能を果たしているものと考えている。

○その他の質問

・古紙類の回収率向上にむけた取組について



日本共産党議員団
北林智子議員

給食無償化について

高市首相は、10月の所信表明で小学校給食無償化を来年4月から実施と表明され、制度設計が検討されている。現在の本市の実施に向けての進捗状況について伺う。

市長 総理の所信表明演説で来年度からの無償化実施が示されたが、具体的に何も示されていない。動向を注視し制度内容に基づき速やかに対応して参りたい。

児童生徒の安心・ 安全な学校生活

名古屋市の小学校教員のSNSグループを作り女子児童を盗撮し画像を共有した事件、

近隣の自治体でも教師による盗撮事件が発生する等、子どもが巻き込まれる盗撮やわいせつ事件が増加の一途をたどっており大きな衝撃を受けた。何よりも子どもの権利と安全が脅かされる事がないよう対策が必要であるが本市の対策について伺う。

教育長 指導は密室で二人の状況を避け、教職員のスマホ等私的カメラで児童生徒を撮影せず、やむを得ない撮影は管理職への届出等の徹底を強く指示した。また一層の研修充実、服務規律等対策や取組の徹底を図った。教育に携わる者が誇りと責任をもち行動できるよう学校と一体となり取り組んでいく。

○その他の質問

・こども誰でも通園制度
・小中学校体育館の空調設備使用基準など

職員の働き方改革 と業務効率の向上



日本共産党の会 無所属の会
松本みゆき議員

現在、本市の業務の状況を見ていると、会議やミーディングのため等に別館と本庁舎間の移動を徒歩で行っている職員が多く見受けられる。寺戸公民館の旧館や用地の一部を活用して業務効率を図ることも一案ではないかと考えるがいかがか？

副市長 WEB会議等を取り入れており、特に電子決裁は職員の移動負担軽減に大きく寄与している。寺戸公民館は新公民館工事に伴い公用車等のスペースとして整備予定であり、職員移動の利便性が向上し業務効率化につながると考えている。

竹林の環境整備 について

竹の径は本市が全国に誇る観光名所である。

しかしながら、現地では、道路の分岐点において進行方向が分かりにくいとの声が複数寄せられている。竹の径周辺における道案内表記の整備について、今後どのように取り組んでいけるのか、見解を伺う。

市長 案内表記は入口や交差点付近等に設置しているが老朽化により再整備が必要である。景色を損なわないよう配慮し英語も加えた新たな案内表記の設置を検討し観光スポットを迷わず訪れることができる環境整備に努める。

○その他の質問
・竹林の害虫対策

ハラスメントに 関する条例制定 について



自民クラブ
天野俊宏議員

近年、ハラスメント事案が日常的に報道され、社会問題化している。各自治体でもカスハラで公務員が被害を受けている事例がある。本年4月公表の総務省の自治体向けアンケート結果でも、職員の35%が過去3年間にカスハラを経験したとの結果である。

各自治体では、ハラスメントに対する包括的な条例制定が広がっている。このような状況を踏まえ、本市も、様々なハラスメントから職員を守り、質の高い行政サービスを維持する包括的な条例を早急に制定する必要があると考えるが如何か。

市長 職員の健康と働きやすい職場環境を確保するためハラスメント防止条例を制定する自治体が増えていることは承知しているが、

民間企業と異なり、行政は全体の奉仕者として公平公正に行政サービスを提供する使命がある。不当に権利を制限しないよう配慮が必要であり、行政特有の事情を踏まえた慎重な検討が求められる。

今後、国から示される地方自治体向け対応方針の動向を注視し、現在の「向日市職員ハラスメント防止等に関する規程」の見直しを含め、条例制定を適切に検討していく。



国保料値下げで 暮らしの支援を



日本共産党議員団
丹野直次議員

被保険料率の所得割の医療費分が9・9%で増え、均等割、平等割も値上げした。府内15市で本市は1人あたりの保険料は2番目に高い負担だ。保険料引き下げ対策・検討に対する認識と次の国保事業運営協議会の開催予定を伺う。

市民サービス部長 市単独での保険料引き下げは一般会計からの繰入れ等不適切な財政運営が避けられず実施できないことから、重複受診を減らす等、保険料上昇に影響する医療費適正化に務めている。国民健康保険運営協議会開催は来年2月中旬頃の予定である。

新寺戸公民館に 和室設置を

概要基本設計を見る
と事務室・カフェスペース、大小の会議室やエレベーターが設置され、利用者ニーズに合った大変有効なものだ。そこでさらに要望の強い和室も設置してはいかがか。

教育部長 和室は他と比べ利用率が極めて低く市民会館等で整備されていることを考慮し、設置を見送った。高齢化で足の負担を軽減するため、他の公民館でも洋室化を行っている。今後とも気軽に利用できる施設整備を進め代替施設活用も案内したい。

○その他の質問
・阪急西向日駅前のバスロータリー設置の進捗

日本維新の会 無所属の会
村田光隆議員人生100年
時代に向けて

人生100年時代に向けて、人々の働き方、生き方、教育、社会保障の見直し等社会は大きく変わろうとしている。社会の変化に対応していくために、自治体の役割をお聞きする。

市長 高齢者の居場所づくりや、シルバー人材センターを通じた働く機会の提供により社会参加を促進している。また多様な講座を開催する等いくつかになっていく。今後社会変化やニーズに対応できる地域社会実現に取り組む。

高次脳機能障害者
への支援について

国会では、高次脳機能障害に関する法律の制定が目指されている。世間一般にはまだまだ知られていない障害ではあるが、今後法整備が進めば、福祉、医療、教育、自治体との連携がますます重要になってくる。

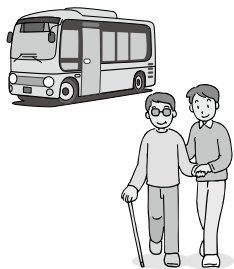
市の対応を伺う。

副市長 府リハビリテーション支援センターは支援拠点として相談支援を行っており相談等があった際には窓口につないでいる。市でできることには限りがあるが、今後も丁寧に相談内容を伺い関係機関へつなぐとともに周知啓発に努めている。

介助者運賃支援
について日本維新の会 無所属の会
長谷川愛議員

介助が必要な方の外出を支えるため、同行する介助者の方にもぐるとつむこうバスの運賃割引を適用し、より利用しやすい仕組みとして本市にも導入できないか伺う。

市長 介助者の運賃割引は障がいのある方の移動支援のため地域公共交通会議で議論いただけるよう準備を進めたい。今後も引き続き、敬老乗車証の導入と合わせ介助者の運賃割引の早期導入に最大限努力をしていく。

本市の道路環境と
安全対策について

来年4月からの自転車交通ルール変更に伴い、本市が管理する市道において、今後自転車の安全な通行環境をどのように位置づけ整備や対策を進めていくのか伺う。

都市整備部長 自転車通行レーン整備対象の都市計画道路や市道につき道路新設整備を進めており、イオンモール周辺のゾーン30区域も協議が整い拡大した。今後も自転車利用に関する啓発活動に努め、通行レーン整備の推進やゾーン30区域の拡大につき検討を進めたい。

○その他の質問
・御陵山崎線拡幅工事後の自転車通行について

議会だより編集委員会より

お知らせ

次号より、一般質問掲載ページに、見本のとおりQRコードを掲載いたします。議員の顔写真下のQRコードを読み取ると、YouTubeで掲載の一般質問を動画でご覧いただけます。

なお、QRコード掲載に伴うレイアウト修正により、ひも綴じのための2穴をなくし、中綴じに変更を行いますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

今後も、市民の皆様に分かりやすい議会だよりの発行をめざし取り組んでまいります。どうぞよろしく願います。

(見本)

顔写真
会派名 お名前
QRコード

一般質問紙面の議員の顔写真の下にQRコードを掲載します。

請願・陳情書の出し方

請願(陳情)は、市民の皆さまが市に対し希望や要望を述べる方法の一つです。
私たちのまちを住みよくするために、数多くの請願・陳情が実を結んでいます。

1. 請願(陳情)書は、その要旨と理由、請願(陳情)者の住所・電話番号を記載し、署名または記名押印して議長宛てに提出してください。
2. 請願書は、その内容に賛成する議員の紹介が必要です。陳情書については紹介議員を必要としませんが、議会での審査は行われません。
3. 請願(陳情)書は、いつでも議会事務局で受け付けます。ただし、請願書の審査は定例会の開会日2日後までに受け付けたものについて、その定例会で審査し、その日より後で受け付けたものは、次回定例会での審査となります。陳情書は受付後、直近の本会議で議員に配布されます。
4. 請願(陳情)書は、どのような内容でも受け付けますが、なるべく本市の行政権限内の事項にしてください。
5. 請願者は、委員会での審査の際、委員会の許可により5分間以内で趣旨説明を行うことができます。なお、請願者とは、住所を記載し、署名または記名押印をした者です。

請願・陳情書(表紙)

〇〇〇に関する請願
(陳情)

紹介議員(請願の場合のみ)
氏名

※白署の場合は押印不要

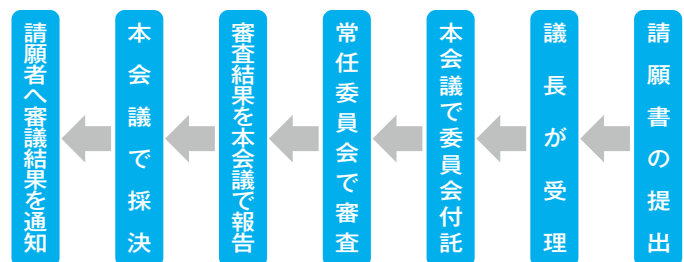
請願・陳情書(内容)

・ 請願(陳情)の要旨
.....

・ 請願(陳情)の理由
.....

令和 年 月 日
請願(陳情)者(代表)
住所
電話
氏名
(他 〇〇名)
向日市議会議長
〇〇〇 様

請願の流れ



※陳情は、議長が受理後、議員に配布します。

議会のスケジュール

10月6日	茨城県筑西市議会視察来庁
27日	東京都あきる野市議会視察来庁
15日	総務文教常任委員会所管事務調査 (静岡県袋井市　　28日　神奈川県 相模原市)
29日	建設環境常任委員会所管事務調査 (神奈川県秦野市　　30日　神奈川県 旧海老名市)
11月6日	茨城県結城市議会視察来庁
10日	まちづくり特別委員会所管事務調査 (京都府向日町競輪場)
14日	議会運営委員会
19日	第2回京都市議会議長会
21日	本会議　第1日(第4回定例会)
	総務文教常任委員会
	議員全員協議会
	会派代表者会議
12月3日	議会運営委員会
	会派代表者会議
4日	本会議　第2日(一般質問)
5日	本会議　第3日(一般質問)
8日	議会活性化特別委員会
10日	厚生常任委員会
11日	建設環境常任委員会
12日	総務文教常任委員会
17日	議会運営委員会
18日	会派代表者会議
22日	本会議　第4日(第4回定例会)
23日	乙訓環境衛生組合議会
24日	乙訓福祉施設事務組合議会
	乙訓消防組合議会

総務文教常任委員会・建設環境常任委員会 所管事務調査（行政視察）報告

所管事務調査報告

議会は本会議や委員会で議案などの審議を行うだけでなく、他都市の状況を調査することでより見識を深め、本市の行政に反映できるよう所管事務調査を行っています。

なお、議員による所管事務調査報告書は市役所本館2階の情報公開コーナーで閲覧できます。

総務文教常任委員会

10月27日 静岡県袋井市

「らくらくサポート窓口について」

10月28日 神奈川県相模原市

「リーディングDXスクール事業について」

袋井市では、市のデジタル推進計画に基づき合併前の浅羽町役場である浅羽支所に令和5年度から設置された「らくらくサポート窓口」の現地視察をしました。マイナンバーカードを利用した書かない窓口の推進や複雑な行政手続きの相談に対応する「コンシェルジュ」を配置するなど、市民サービスの向上を図ると共に、その審査事務においても紙出力なしで電子審査をすることなど業務の効率化を目指していました。支所で扱う約260手続きのうち、書かない窓口でのオンライン申請ができるのは約10手続きですが、「らくらくサポート窓口」の利用者は増えてきているとお聞きました。

相模原市では「リーディングDXスクール事業」について視察させていただきました。学校教育現場での児童生徒の情報活用能力の育成において、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業の改善と共に、校務DX推進による教員の働き方改革を目指しておられました。現在、相模原市では2つの小学校と、1つの中学校をリーディングDXスクールとして認定されているとのことでした。



総務文教常任委員会（袋井市）



建設環境常任委員会

10月29日 神奈川県秦野市

「秦野市総合防災情報システム」

10月30日 神奈川県海老名市

「厚木駅南地区市街地再開発事業」

秦野市では、市民が「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、自分で決める主体的な避難行動をとることが必要であることから、災害による被害状況や避難所の混雑状況、道路の通行止めなどの災害情報をパソコンやスマートフォンから確認できる「秦野市総合防災情報システム」を導入しました。これにより土砂崩れや通行規制場所などの被害情報、避難所の開設状況や避難者数、河川水位情報や浸水想定区域、土砂災害警戒区域、気象情報やAED設置場所といった様々な災害に関する情報を確認でき、安全で速やかな避難行動に役立っています。

海老名市の厚木駅南地区は、小田急小田原線及びJR相模線の厚木駅前にありながら、居住者の高齢化や世帯人口の減少に伴い、小売店舗の閉店や商店の疲弊が進行し、地区内には老朽家屋や空閑地が存在していました。また、地区内の市道や私道の幅員も狭く、駅前広場も未整備であるなど、公共施設整備に併せた土地の有効利用が望まれていました。このため、当地区においては土地の合理的かつ健全な高度利用による商業及び居住機能等の集積、道路及び駅前広場の整備による市街地環境の整備を図り、地域交流拠点として駅前の市街地に相応しいまちづくりのため、平成22年度の地区勉強会発足から令和7年1月の清算事務手続き完了を経て厚木駅南地区市街地再開発事業によるまちづくりを実施されました。



建設環境常任委員会（海老名市）

編集後記

立春を迎える頃となりましたが、皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。今年も午年。馬は力強く前へ進む象徴といわれています。社会は大きな変化と多くの課題に直面していますが、未来のことも達のためにも、声を寄せ合い市民と共に立ち上がる議会でありたいと願っております。

市民一人ひとりの声が、まちを動かす一歩です。もっと好きな向日市へ、皆さんと共に歩みます。議会傍聴にも、ぜひお気軽にお越しください。皆様にとって素晴らしい一年となります様に。

（議会だより編集委員会）

日	月	火	水	木	金	土
2/15	16 議会運営委員会	17	18	19	20	21
22	23	24 本会議 (提案説明)	25	26	27	
3/1	2	3	4 議会運営委員会	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	
8	9 本会議 (予備日)	10 厚生常任委員会	11 建設環境常任委員会	12 総務文教常任委員会	13	14
15	16	17 議会運営委員会	18 本会議 (討論・採決)	19	20	21

第1回
定例会の
予定

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。
※ただし、2月16日は午前9時30分開始予定です。
なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。
議会事務局 874-3540(直通) 931-1111(市役所代表)

令和7年第4回定例会

議決結果一覧

○＝賛成、×＝反対、退＝退席、除＝除斥、欠＝欠席 ※議長（山田）は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団				日本維新の会無所属の会				自民クラブ			公明党議員団		MUKOクラブ		明日の向日	
			山田	北林	米重	丹野	村田	青山	長川	松本	米澤	上田	天野	福田	富安	和島	近藤	杉谷	林
賛否が分かれた（除斥含む）議案等																			
議案65	向日市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決	－	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書7	最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書	原案可決	－	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
意見書8	OTC類似薬の保険適用の見直しにあたり、患者への十分な配慮を求める意見書	原案可決	－	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書9	衆議院定数の拙速な削減に反対する意見書	原案可決	－	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
意見書10	非核三原則の堅持を求める意見書	原案可決	－	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
全会一致（全議員賛成）																			
議案62	教育委員会委員の任命について（畠山 亮氏）																	同意	
議案63	固定資産評価審査委員会委員の選任について（高橋 芳江氏）																	同意	
議案64	向日市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について																	原案可決	
議案66	向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について																	原案可決	
議案67	向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について																	原案可決	
議案68	令和7年度向日市一般会計補正予算（第6号）																	原案可決	
議案69	令和7年度向日市一般会計補正予算（第7号）																	原案可決	
議案70	向日市福祉会館の指定管理者の指定について																	原案可決	
議案71	向日市民体育館の指定管理者の指定について																	原案可決	
議案72	向日市健康増進センターの指定管理者の指定について																	原案可決	
請願5	私立幼稚園幼児教育振興助成に関する請願																	採 択	

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。